



B A T T L E

戦争の世界史 大図鑑

R・G・グラント [編著]

樺山紘一 [日本語版総監修]

画期的なオールカラー
ヴィジュアル事典!

河出書房新社



本書を読んで いただくために

日本語版総監修

樺山紘一 [東京大学名誉教授]

人類の歴史のかなりの部分が戦争や戦乱によっておおわれていることは、残念ながら事実です。古代のペルシア戦争やポエニ戦争、中国古代の戦国時代や、そののちの三国時代まで。そして、9・11のテロからイラク戦争、それにいまもアフリカ諸国で継続される内戦まで。これらをどのように理解したらよいのでしょうか。

さまざまな現代の戦争を目撃しながら、ようやくわたしたちは、戦争という不条理を冷静に観察するための心理的なそなえを用意してきたようにも思われます。ここで訳出される「戦争の世界史 大図鑑」(原題BATTLE)は、人類の戦争史をもっとも広範にまた公平にあつかった現存の書物のひとつであるといつて差しつかえありません。戦争における戦術から犠牲者の数にいたるまで、じゅうぶんに精査した成果だからです。

むしろ、戦争はそれを見るものについて、べつべつの異なった像を呈しています。本書は、その事実を検証するための有用な参照素材でもあります。それだけに、多くの読者に受けいられることを、こころから期待しています。

かばやま・こういち

1941年、東京都生まれ。東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了。東京大学文学部教授、同文学部長を経て、現在、東京大学名誉教授。2001年より国立西洋美術館長、2005年より印刷博物館館長。主な著書に「ゴシック世界の思想像」「西洋学事始」「世界の歴史(16) ルネサンスと地中海」「地中海 人と町の肖像」「旅の博物誌」など、共編著に「クロニク世界全史」など、監訳書に「ラルース 図説世界史人物百科(全5巻)」などがある。



紀元前1000

紀元前300

0

500

1000

前2450ころ
ラガシュとウンマの抗争

前586
ユダヤ人の捕囚

前221
秦王朝が中国を統一

208
赤壁の戦い

790ころ
ヴァイキングの侵略開始

1180-
源平合戦

1351-
紅巾の乱

前1468ころ
メギドの戦い

前612
ニネヴェの陥落
アッシリア帝国の滅亡

前264-
第1次ポエニ戦争

220ころ
中国、漢王朝の滅亡

732
トゥール・ポワティエ間の戦い

1177
クメール帝国の王都
をチャンバ(暹)軍が攻撃

1339-
百年戦争

前1250ころ
トロイ戦争

前333
イッソスの戦い

43
ローマがブリタニアを侵略

642
唐王朝が中国の大半を統一

1095-
第1回十字軍

1258
モンゴル帝国が
バグダードを攻略

前1275ころ
カデシュの戦い

前431-
ペロポネソス戦争

前31
アクティウムの海戦

507
ヴイエの戦いで西ゴート王国を撃破

1085
スペインで
再征服運動本格化

1410
グルンヴァルトの戦い

前950ころ
アッシリア帝国の興隆

前480
サラミスの海戦

前58
ユリウス・カエサルが
ガリア征服を開始

451
カタラウヌムの戦い

1066
ヘースティンズ島の戦い

1396
ニコポリスの戦い

人類は絶えず

戦争とともに歩んできた。

人類五千年の戦争を網羅し、

多角的で新しい視点から読む

画期的な歴史事典！

■ 本書を推薦します



池上彰 (ジャーナリスト)

人類の歴史は、戦争の歴史でもあった。時に愚かしく、時に気高く。人間は、どうして戦争をやめられないのか。戦争を知らずして、反戦は語れない。この書で戦争そのものを知ることから始めよう。

【略歴】1950年、長野県生まれ。慶応大学卒。ジャーナリスト。元NHK報道局記者主管、日本ニュース時事能力検定協会理事。おもな著書に「そうだったのか! 現代史」「そうだったのか! 日本現代史」「そうだったのか! 中国」「伝える力」「きつぎャポニカ・セレクション」シリーズなど。

1500	1800			1900	2000
1524-25 ドイツ農民戦争	1618- 三十年戦争	1701- スペイン継承戦争	1815 ワーテルローの戦い	1877 露土戦争	1950- 朝鮮戦争
1519 コルテス、メキシコ遠征	1600 関ヶ原の戦い	1642- イングランド 内戦	1789 フランス革命勃発	1870- 普仏戦争	1939 第2次世界大戦
1517 マーティン・ルター 宗教改革	1588 スペイン無敵艦隊敗北	1680 プエブロの反乱	1783 ロシア帝国が クリミア半島を併合	1861- 南北戦争	1914 第1次世界大戦
1453 オスマン帝国により コンスタンティノープル陥落	1571 レバントの海戦	1675-76 フィリップ王戦争	1775- アメリカ独立戦争	1853- 太平天国の乱	1990 湾岸戦争
1429 ジャンヌ・ダルク、オルレアン の包囲を解く	1638 オスマン帝国が バグダードを奪還	1756- 七年戦争	1853- クリミア戦争	1905 日露戦争	1980- イラン・イラク戦争
				1899-1902 ボーア戦争	1964- ベトナム戦争
					2003 イラク戦争
					1998 コンヴォ紛争

洋の東西を問わず、人類の歴史におけるあらゆる体系的・客観的に解説した、オールカラーヴィジ

戦争の説明

紀元前2500年ごろのメソポタミアから始まり、古代から現代まで世界の到るところで起こった戦争や紛争を網羅的に取り上げ、それぞれの原因・経過・結果・影響を正確に記述する。

【詳細な戦争データ】

- ・戦争の名前—大きな戦争分野と具体的な戦争
- ・西暦年—開始と終結の日付まで
- ・兵力—各軍の参加兵員数、艦船・戦車数、死者・負傷者数など、詳細データ
- ・地図—各項目地図に加え、概要地図や戦術地図も豊富
- ・解説文—詳細でありながら簡潔に要領を得た解説

第2次ポエニ戦争

カンナエの戦い



日付 前216年8月2日

兵力 ローマ軍/歩兵80,000人、騎兵6,000人。カルタゴ軍/歩兵40,000人、騎兵10,000人

場所 イタリア南東部のプリア

死傷者等 ローマ軍/死者50,000人、カルタゴ軍/死者6,000人

(原寸)



戦場



*スペイン無敵艦隊(アルマダ)(1588年)の海戦図(原寸)

戦場で各軍がどのように動き、捕捉され、激突したかを、兵力とともに地図などで図解し、一方で、その強靭さ、勇氣、恐るべき現実の目撃者の証言を盛り込む。

「モンゴル軍は蟻や蜂のようにあらゆる方面からやってきて、バグダードの城壁の周囲に包囲陣を敷き、壁を設けた……。彼らは一斉に攻撃し、アジャミーの櫓の向かいに投石機を据え、その櫓に穴をあけた……。激しい戦いが六昼夜行われた……」

戦争の証人

ラシード・アッディーン

RASHID AD-DIN

ペルシアの政治家で歴史家のラシード・アッディーン(1247-1318)はイル・ハン国の君主アバカに仕え、『集史』を著した。

*「戦争の証人」『モンゴル軍のペルシア遠征 バグダードの陥落』より(原寸)



*第二次ポエニ戦争「カンナエの戦い」戦術地図(原寸)



*ジークフリート線を訪問中のナチス最高指導層(ヒトラー、右端)と上級将校。

る戦争を ジュアル大図鑑

【編著者】R・G・グラント

多くが軍事・紛争関係を扱った20冊以上の著作がある歴史家。「革命戦争」「第1次世界大戦」「第2次世界大戦」、そして「ベトナム戦争」を含む戦後のさまざまな紛争について執筆してきた。DK社の「マルチメディア世界史」部門の顧問(コンサルタント)、「ITV-20世紀ヴィジュアル・ヒストリー」の主要な寄稿者でもある。最近の主な著書に「THE KOREAN WAR(朝鮮戦争)」「THE HOLOCAUST(ホロコースト)」「ASSASSINATIONS(暗殺史)」「HIROSHIMA AND NAGASAKI(広島と長崎)」「SOLDIER(兵士)」などがある。また、DK社から2002年にスミソニアン博物館協力で「FLIGHT(飛行——航空史100年)」を刊行した。

〈基本ページレイアウト〉20%に縮小



人物紹介(将軍、戦争指導者など)

アレクサンドロス大王からシュワルツコフ大将まで、日本では源義経や徳川家康、乃木希典など、各時代の抜きん出た著名な軍事指導者や軍人を肖像画や写真入りで枠囲み紹介。

1485年-1547年

エルナン・コルテス HERNAN CORTES

スペインのエストレマドゥーラの平凡な家の生まれ。1504年、立身出世を決意して西インド諸島へ渡った。1519年のコルテスのメキシコ遠征は論争になり、出発前に命令が当局により取り消された。アステカに対する勝利によって、コルテスが非情ではあるが優れた指導者であると示された。越権行為の告発を受けて自己弁護のために1526年にヨーロッパに戻らなければならず、熱望した総督の地位は得られなかった。



(原寸)

武器

アッシリアの二輪戦車、古代ギリシアの三段櫂船、ローマ帝国時代の投石機から、現代のレーダー誘導ミサイルまで、防具としての兜や鎧などの甲冑も含め、時代ごとの特徴的な戦争の道具とテクノロジーの発展を詳述。



*米国同時多発テロ事件、二度目の攻撃(右写真)



*特集ページも随所に(P336,337「原子力潜水艦」)



世界の戦争全史をヴィジュアル多数、一冊にまとめた決定版!



特徴

【戦争の説明】——560を超える戦争の詳細なデータ

古代から現代まで、東洋や辺境の地まで万遍なく、各戦争の年月日から原因・経過・結果・影響を正確に記述。各地図、戦術地図、参加兵員数、兵力、死傷者数などの基礎史料を網羅。

【戦場】

戦場で各軍がどのように動き、捕捉され、激突したかを、兵力とともに戦術地図などで図解。また、その強靭さ、勇気、恐るべき現実の目撃者・体験者の赤裸々な証言を織り込む。

【武器】

槍、弓矢、剣、盾、甲冑、投石機、軍馬、軍艦、大砲、ピストル、軍用機、潜水艦、ミサイル、ロケットなど、時代ごとに特徴的な戦争の道具とテクノロジーの発展を詳述。

【人物紹介】

戦争は指導者なくして始まらず、また、英雄を生むものである。各時代の著名な軍事指導者や軍人を枠組みで紹介するとともに、説明文中で多くの人物を紹介。日本人も多数掲載。

- ◎公共図書館、中学・高校・大学図書館、教育者に。歴史研究者、歴史愛好家、軍事研究者、防衛関係者、ミリタリー愛好家に。
- ◎豊富なヴィジュアルで調べ学習、授業の副読本に。

〈造本・体裁〉
B4変型判(301×252ミリ)
東幅34ミリ/総頁数360頁/オールカラー/上製本
〈定価〉
14,490円 [税込] (本体13,800円)
※消費税5%・2008年7月現在 ISBN 978-4-309-22479-4

目次概略

古代世界の戦争

- ・戦争の始まり
- ・歴史と伝説の間で
- ・メソポタミアの勢力
- ・ギリシアの勝利
- ・ローマ軍団による征服
- ・ローマ帝国
- ・アジアの帝国

中世の戦争

- ・騎馬隊と要塞
- ・侵略者と封建領主
- ・イスラムの兵士たち
- ・十字軍
- ・モンゴルの威力
- ・東アジアの戦争
- ・騎士、城塞、弓兵

近代の戦争

- ・小火器と艦隊
- ・イスラムの帝国
- ・権力と宗教
- ・南北アメリカ大陸における戦争
- ・日本、朝鮮、中国

帝国と革命

- ・近代戦争の幕開け
- ・七年戦争
- ・アメリカ独立戦争
- ・フランス革命から帝政へ
- ・南北アメリカにおける戦争
- ・南北戦争
- ・帝国主義支配下の紛争
- ・中国、日本、ヨーロッパ
- ・ナショナリズムと近代化

世界大戦の時代

- ・世界戦争
- ・第1次世界大戦
- ・两大戦間期
- ・ヒトラーの戦争
- ・太平洋戦争
- ・1945年以降の紛争

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-32-2 TEL.03-3404-1201 FAX.03-3404-0338 <http://www.kawade.co.jp/> **河出書房新社**

書店印

ご注文数

戦争の世界史 大図鑑
BATTLE 定価 14,490円(税込) ISBN 978-4-309-22479-4

河出書房新社

お名前

お電話

ご住所

申込書